

特別企画： 中国地方 新型コロナ関連融資に関する企業の意識調査

新型コロナ関連融資、企業の 51.5%が活用

資金の使い道、「人件費」が 49.5%

借り入れ企業の 6.4%が「今後の返済に不安」

はじめに

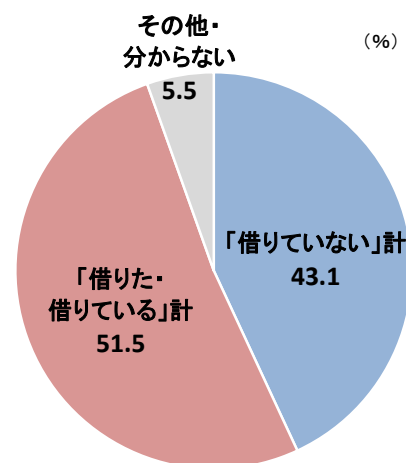
新型コロナウイルスの感染拡大で業績が大きく悪化した企業を支援する目的で、2020 年 3 月～5 月にかけて設けられた、金利や返済条件が優遇された政府系・民間の金融機関による「新型コロナ関連融資制度」。実質無利子・無担保、据置最大 5 年、保証料減免などを利点として、迅速な融資がスタートしてから 2 年が過ぎようとしている。

帝国データバンクは、新型コロナ関連融資に関する現在の状況や方針などに関する企業の見解について調査を実施し、広島支店で中国地方の状況をまとめた。本調査は、TDB 景気動向調査 2022 年 2 月調査とともにを行った。

調査期間は 2022 年 2 月 14 日～2 月 28 日。調査対象は中国地方に本社を置く企業 1598 社で、有効回答企業数は 715 社（回答率 44.7%）。

※「新型コロナ関連融資」は、新型コロナ感染症の拡大に対応して実施された政府系金融機関と民間金融機関による金利や返済条件が優遇された融資。代表的な例として、日本政策金融公庫の「新型コロナ特別貸付」「新型コロナ対応資本金劣後ローン」など、政策投資銀行と商工中金の新型コロナ関連「危機対応融資」、民間融資のうち信用保証協会の「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」を通じた保証付き融資などがある。

■中国地方
 新型コロナ関連融資の借り入れ状況



注：母数は、有効回答企業715社

調査結果（要旨）

1. 新型コロナ関連融資、「借りた・借りている」が 51.5%で半数を超える。一方、「借りていない」は 43.1%
2. 借りた資金の使い道、給与・賞与や福利厚生などを含む「人件費」が 49.5%でトップ
3. 今後、借り入れ・追加融資の予定がない理由、「負債を増やしたくない」「業績が回復し、借りなくても資金繰りに困らないから」がともに 3 割を上回る
4. 現在の返済状況、「条件通り返済している」が 5 割、「今後返済が始まる」が 35%
5. 返済見通し、「今後の返済に不安」が 6.4%

1. 新型コロナ関連融資、「借りた・借りている」が51.5%を占める

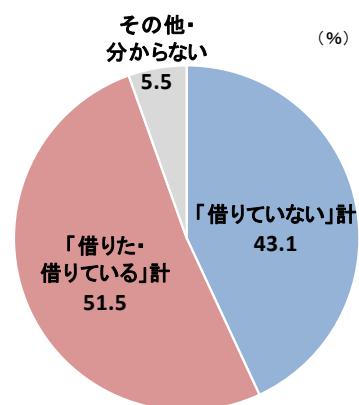
新型コロナ関連融資の活用について尋ねたところ、「借りた・借りている」と回答した企業は715社中368社、構成比51.5%となり半数を超えた。一方、「借りていない」と回答した企業は43.1%（308社）を占めた。なお、「その他」は0.7%（5社）、「分からない」は4.8%（34社）だった。

全国と比較すると、「借りた・借りている」では、『全国』（52.6%・6084社）を1.1ポイント下回った。一方、「借りていない」では、『全国』（42.4%・4898社）を0.7ポイント上回った。

規模別でみると、「借りた・借りている」では、『小規模企業』が構成比64.0%（119社）と6割を超えて高かった。次いで、『中小企業』（55.4%・337社）、『大企業』（29.0%・31社）が続き、規模が小さいほど借り入れた割合が高かった。一方、「借りていない」では、『大企業』（64.5%・69社）、『中小企業』（39.3%・239社）、『小規模企業』（31.7%・59社）の順に高かった。

業種別について社数でみると、「借りた・借りている」では、『製造』が121社（構成比53.1%）で最も多く、『卸売』（103社・52.8%）、『建設』（55社・51.9%）が続いた。一方、「借りていない」でも、『製造』が91社（39.9%）で最も多く、『卸売』（81社・41.5%）、『建設』（48社・45.3%）が続いた。

■新型コロナ関連融資の借り入れ有無



注：母数は、有効回答企業715社

■新型コロナ関連融資の借り入れ有無

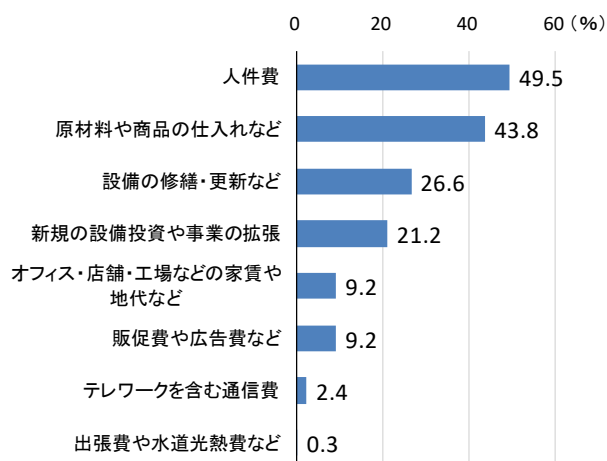
(構成比%, カッコ内社数)												
	借りていない	借りておらず、 今後も借りる 予定はない	借りていない が、今後借りる 予定がある	借りた・ 借りている	すでに全額 返済し、今後 借りる予定は ない	すでに全額 返済したが、 今後借りる 予定がある	現在借りてお り、今後、追加 融資を受ける 予定はない	現在借りてお り、今後、追加 融資を受ける 予定がある	その他	分からない	合計	
全国	42.4 (4,898)	41.2 (4,763)	1.2 (135)	52.6 (6,084)	0.8 (96)	0.2 (24)	44.3 (5,125)	7.3 (839)	0.8 (93)	4.2 (487)	100.0 (11,562)	
中国	43.1 (308)	42.4 (303)	0.7 (5)	51.5 (368)	1.0 (7)	0.4 (3)	43.8 (313)	6.3 (45)	0.7 (5)	4.8 (34)	100.0 (715)	
大企業	64.5 (69)	63.6 (68)	0.9 (1)	29.0 (31)	0.9 (1)	0.9 (1)	23.4 (25)	3.7 (4)	0.9 (1)	5.6 (6)	100.0 (107)	
中小企業	39.3 (239)	38.7 (235)	0.7 (4)	55.4 (337)	1.0 (6)	0.3 (2)	47.4 (288)	6.7 (41)	0.7 (4)	4.6 (28)	100.0 (608)	
うち小規模	31.7 (59)	30.6 (57)	1.1 (2)	64.0 (119)	1.1 (2)	1.1 (2)	58.1 (108)	3.8 (7)	1.1 (2)	3.2 (6)	100.0 (186)	
農・林・水産	66.7 (2)	66.7 (2)	0.0 (0)	33.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	33.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (3)	
金融	100.0 (2)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (2)	
建設	45.3 (48)	45.3 (48)	0.0 (0)	51.9 (55)	1.9 (2)	0.0 (0)	45.3 (48)	4.7 (5)	0.0 (0)	2.8 (3)	100.0 (106)	
不動産	38.5 (5)	38.5 (5)	0.0 (0)	61.5 (8)	7.7 (1)	0.0 (0)	46.2 (6)	7.7 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (13)	
製造	39.9 (91)	39.0 (89)	0.9 (2)	53.1 (121)	0.9 (2)	0.9 (2)	45.2 (103)	6.1 (14)	0.9 (2)	6.1 (14)	100.0 (228)	
卸売	41.5 (81)	40.0 (78)	1.5 (3)	52.8 (103)	0.5 (1)	0.5 (1)	47.2 (92)	4.6 (9)	0.5 (1)	5.1 (10)	100.0 (195)	
小売	37.2 (16)	37.2 (16)	0.0 (0)	60.5 (26)	0.0 (0)	0.0 (0)	46.5 (20)	14.0 (6)	0.0 (0)	2.3 (1)	100.0 (43)	
運輸・倉庫	48.5 (16)	48.5 (16)	0.0 (0)	51.5 (17)	3.0 (1)	0.0 (0)	39.4 (13)	9.1 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (33)	
サービス	50.0 (45)	50.0 (45)	0.0 (0)	41.1 (37)	0.0 (0)	0.0 (0)	33.3 (30)	7.8 (7)	2.2 (2)	6.7 (6)	100.0 (90)	
その他	100.0 (2)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (2)	
鳥取	34.5 (20)	34.5 (20)	0.0 (0)	58.6 (34)	1.7 (1)	0.0 (0)	46.6 (27)	10.3 (6)	0.0 (0)	6.9 (4)	100.0 (58)	
島根	38.1 (32)	35.7 (30)	2.4 (2)	54.8 (46)	1.2 (1)	0.0 (0)	50.0 (42)	3.6 (3)	0.0 (0)	7.1 (6)	100.0 (84)	
岡山	43.3 (74)	42.1 (72)	1.2 (2)	53.2 (91)	1.2 (2)	0.0 (0)	47.4 (81)	4.7 (8)	0.6 (1)	2.9 (5)	100.0 (171)	
広島	46.2 (126)	45.8 (125)	0.4 (1)	47.3 (129)	0.7 (2)	1.1 (3)	38.1 (104)	7.3 (20)	1.1 (3)	5.5 (15)	100.0 (273)	
山口	43.4 (56)	43.4 (56)	0.0 (0)	52.7 (68)	0.8 (1)	0.0 (0)	45.7 (59)	6.2 (8)	0.8 (1)	3.1 (4)	100.0 (129)	

注1：網掛けは、中国以上を表す
注2：母数は有効回答企業715社

2. 資金の使い道、「人件費」が49.5%でトップ

新型コロナ関連融資を「借りた・借りている」企業 368 社に資金の使い道を尋ねたところ（3 つまでの複数回答、以下同）、給与・賞与や福利厚生などを含む「人件費」が構成比 49.5%（182 社）でトップとなり、多くの企業で雇用を維持するために使っていたことがうかがえる。次いで、「原材料や商品の仕入れなど」（43.8%・161 社）、「設備の修繕・更新など」（26.6%・98 社）、「新規の設備投資や事業の拡張」（21.2%・78 社）が続いた。企業の 4 社に 1 社が設備の修繕・更新などに充てているほか、2 割を超える企業が新規投資に使用していることがわかった。

■新型コロナ関連融資の使い道（複数回答）



注：母数は新型コロナ関連融資を「借りた・借りている」企業368社

3. 借入の予定ない理由、「負債を増やしたくない」が34.8%で最多

今後、新型コロナ関連融資を借り入れまたは追加融資を受ける予定がない（「借りておらず、今後も借りる予定はない」「すでに全額返済し、今後借りる予定はない」「現在借りており、今後、追加融資を借りる予定はない」のいずれかを回答した）企業 623 社に対して、その理由を尋ねたところ（3 つまでの複数回答、以下同）、「負債を増やしたくないから」が構成比 34.8%（217 社）で最も高く、「業績が回復し、借りなくても資金繰りに困らないから」（33.2%・207 社）とともに 3 割を超えた。次いで、「売上高減少などの融資要件を満たしていないから」（16.9%・105 社）、「公的支援や協力金が支給され、借りなくても資金繰りに困らないから」（10.1%・63 社）が続いた。総じて、今後は負債を増やさず、コロナ禍を自力で乗り切ろうとする様子が見えられた。

■今後、新型コロナ関連融資を借りない・追加融資を受けない理由（複数回答）

順位	理由	構成比 (%)
1	負債を増やしたくないから	34.8
2	業績が回復し、借りなくても資金繰りに困らないから	33.2
3	売上高減少などの融資要件を満たしていないから	16.9
4	公的支援や協力金が支給され、借りなくても資金繰りに困らないから	10.1
5	既に限度額まで借りてしまったから	4.5
6	返済のめどが立たないから	2.1
7	業績回復や事業継続のめどが立たないから	1.9
8	手続きが煩雑だから	1.1
	その他	9.3

注：母数は、今後、借り入れ・追加融資の予定がない企業623社

4. 現在の返済状況、「条件通り返済している」が5割、「今後返済が始まる」が35%

新型コロナ関連融資を『現在借りている』（「現在借りており、今後、追加融資を受ける予定はない」「現在借りており、今後、追加融資を受ける予定がある」のいずれかを回答した）企業 358 社に対して返済状況を尋ねたところ、「条件通り返済している」が構成比 50.8%（182 社）を占めた。また、『今後返済が始まる』（「2022 年 6 月末までに返済が始まる」「2022 年 12 月末までに返済が始まる」「2023 年 6 月末までに返済が始まる」「2023 年 12 月末までに返済が始まる」「2024 年 1 月以降に返済が始まる」の合計）は 34.9%（125 社）だった。なお、「返済額の減額など条件緩和を受けながら返済している」は 0.3%（1 社）があった。

■現在の返済状況

	条件通り返済している	返済額の減額など条件緩和を受けながら返済している	返済が滞っている（返済遅延を含む）	信用保証協会が代位弁済した（一部自力返済を含む）	今後返済が始まる	2022年6月末までに返済が始まる	2022年12月末までに返済が始まる	2023年6月末までに返済が始まる	2023年12月末までに返済が始まる	2024年1月以降に返済が始まる	その他	不回答	合計
全国	54.2 (3,234)	0.8 (46)	0.6 (34)	0.1 (4)	32.2 (1,918)	6.5 (388)	4.5 (270)	8.7 (520)	5.3 (314)	7.1 (426)	1.3 (75)	10.9 (653)	100.0 (5,964)
中国	50.8 (182)	0.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	34.9 (125)	6.7 (24)	3.4 (12)	10.1 (36)	4.5 (16)	10.3 (37)	1.4 (5)	12.6 (45)	100.0 (358)
大企業	55.2 (16)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	34.5 (10)	0.0 (0)	3.4 (1)	3.4 (1)	0.0 (0)	27.6 (8)	0.0 (0)	10.3 (3)	100.0 (29)
中小企業	50.5 (166)	0.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	35.0 (115)	7.3 (24)	3.3 (11)	10.6 (35)	4.9 (16)	8.8 (29)	1.5 (5)	12.8 (42)	100.0 (329)
うち小規模	51.3 (39)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	33.9 (39)	9.6 (11)	3.5 (4)	7.8 (9)	4.3 (5)	8.7 (10)	2.6 (3)	12.2 (14)	100.0 (115)
農・林・水産	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)
建設	56.6 (30)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	28.3 (15)	1.9 (1)	1.9 (1)	7.5 (4)	5.7 (3)	11.3 (6)	1.9 (1)	13.2 (7)	100.0 (53)
不動産	28.6 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	57.1 (4)	14.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	42.9 (3)	0.0 (0)	14.3 (1)	100.0 (7)
製造	47.0 (55)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	37.6 (44)	6.0 (7)	3.4 (4)	12.8 (15)	6.8 (8)	8.5 (10)	3.4 (4)	12.0 (14)	100.0 (117)
卸売	52.5 (53)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	33.7 (34)	7.9 (8)	5.9 (6)	6.9 (7)	4.0 (4)	8.9 (9)	0.0 (0)	13.9 (14)	100.0 (101)
小売	65.4 (17)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	23.1 (6)	7.7 (2)	0.0 (0)	7.7 (2)	0.0 (0)	7.7 (2)	0.0 (0)	11.5 (3)	100.0 (26)
運輸・倉庫	37.5 (6)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	50.0 (8)	12.5 (2)	6.3 (1)	12.5 (2)	0.0 (0)	18.8 (3)	0.0 (0)	12.5 (2)	100.0 (16)
サービス	48.6 (18)	2.7 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	37.8 (14)	8.1 (3)	0.0 (0)	16.2 (6)	2.7 (1)	10.8 (4)	0.0 (0)	10.8 (4)	100.0 (37)
鳥取	57.6 (19)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	24.2 (8)	0.0 (0)	0.0 (0)	6.1 (2)	0.0 (0)	18.2 (6)	0.0 (0)	18.2 (6)	100.0 (33)
島根	37.8 (17)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	46.7 (21)	6.7 (3)	4.4 (2)	6.7 (3)	15.6 (7)	13.3 (6)	4.4 (2)	11.1 (5)	100.0 (45)
岡山	48.3 (43)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	41.6 (37)	13.5 (12)	2.2 (2)	10.1 (9)	6.7 (6)	9.0 (8)	1.1 (1)	9.0 (8)	100.0 (89)
広島	58.1 (72)	0.8 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	29.0 (36)	6.5 (8)	3.2 (4)	9.7 (12)	1.6 (2)	8.1 (10)	1.6 (2)	10.5 (13)	100.0 (124)
山口	46.3 (31)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	34.3 (23)	1.5 (1)	6.0 (4)	14.9 (10)	1.5 (1)	10.4 (7)	0.0 (0)	19.4 (13)	100.0 (67)

注1: 網掛けは、中国以上を表す

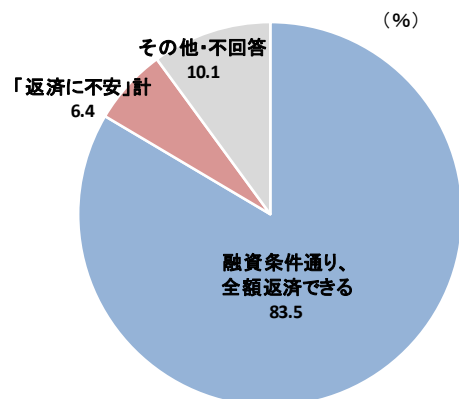
注2: 母数は、新型コロナ関連融資の借入れ有無で「現在借りており、今後、追加融資を受ける予定はない」または「現在借りており、今後、追加融資を受ける予定がある」のいずれかを回答した企業358社

5. 返済見通し、借り入れ企業の6.4%が「今後の返済に不安」

今後の返済見通しについて、「融資条件通り、全額返済できる」と回答した企業は 358 社中 299 社、構成比 83.5%にのぼった。

一方で、資金の返済に関して「金利減免や返済額の減額・猶予など条件緩和を受けないと返済は難しい」（2.2%・8 社）、「返済が遅れる恐れがある」（1.7%・6 社）、「返済のめどが立たないが、事業は継続できる」（1.4%・5 社）、「返済のめどが立たず、事業を継続できなくなる恐れがある」（1.1%・4 社）を合わせた『今後の返済に不安がある』が 6.4%（23 社）を占めた。

■今後の返済見通し



注: 母数は、新型コロナ関連融資を現在借りている企業358社

まとめ

2020 年から続く新型コロナウイルス感染拡大の影響で、緊急事態宣言の発出、まん延防止等重点措置の適用がなされ、外出や出張など移動の自粛、店舗の休業や営業時間の短縮、イベントの中止・延期、部品や資材の調達遅れなどで経済活動は多大な制約を受けてきた。この間、実施された「新型コロナ関連融資制度」について、中国地方では企業の 51.5%が活用していたことがわかった。経営規模が小さいほど同制度を活用した割合が高く、当面の人件費や運転資金などに活用され、厳しい資金繰りを乗り越える支援になったことがうかがえる。また、先が見通せない時期に保険としての役割を果たし、そのまま未使用だった企業も散見され、今後の返済について 83.5%の企業が条件通りの全額返済を見通している。一方で、企業の 6.4%は返済の遅れや条件緩和のほか、返済のめどが立たないなど、返済に不安があると回答しており、今後の動向が注目される。

長引くコロナ禍のみならず、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に伴う世界的なエネルギーや原材料などの価格高騰、物流の混乱によるコスト増に加え、ここにきて円安の加速による輸入関連への悪影響で先行き見通しは厳しくなりつつあり、新型コロナ関連融資の返済時期とも重なり、幅広い業界で経営環境が不安定となる可能性がさらに強まっている。

【企業からの声】

- ・予備資金としてコロナ融資を受けたが、使用していない (出版・広島)
- ・業績は落ちているが、資金繰りには困っていないため借りていない (運輸・岡山)
- ・返済条件は変更できないと言われたため、リスクが高くて借りなかった (旅館・鳥取)
- ・据え置き期間の終了後は毎月の返済額が増加するため、借りなかった (機械製造・岡山)
- ・ゼロ金利のため非常に助かった (建設・広島)
- ・コロナ融資を受けるための手続きが煩雑で分かりにくい (不動産・広島)
- ・返済の見込みが立たず、事業を継続できなくなる企業が増える恐れがある (飲食料品製造・島根)
- ・仕入価格の上昇を販売価格に転嫁できず、従業員の給与も上げられない (紙加工品製造・岡山)
- ・コロナ融資は企業倒産、雇用維持に役立ったが、ゾンビ企業の延命ともなった (製造・岡山)
- ・融資を受けたが、景気がコロナ以前に戻る可能性が低く、今後が非常に不安 (機械器具卸・岡山)
- ・ゼロゼロ融資の返済期間を延長してほしい (機械器具卸・山口)
- ・コロナ禍が収束する前に元本の返済が始まる恐れがあり、返済の減額を望む (旅館・鳥取)

【問い合わせ先】(株)帝国データバンク 広島支店情報部 担当：藤井・松岡

TEL 082-247-5930 FAX 082-249-1242

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。

著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。